

## 第 2 回茅ヶ崎地域小児等在宅医療連絡会議の議事内容と対応

- 1 日時：平成 26 年 12 月 11 日（木）19:00～21:00
- 2 場所：茅ヶ崎市立勤労市民会館
- 3 主な議事内容

## 【内容】

事前に記載していただいた課題調書（別紙 2）についてそれぞれの機関が説明後、必要な取組みとして意見の多かったテーマを中心に議論した。

## 【テーマに関する主な意見】

## （１）会議の実施について

## ア 茅ヶ崎地域小児等在宅医療連絡会議の継続実施

- ・医療、福祉、教育、当事者等が定期的に意見交換をする場合は今後も必要
- ・将来的な会議の運営方法は今後検討（自立支援協議会や保健福祉事務所の療育部会の活用）

## イ ケースカンファレンス

- ・個別事例の振り返り等のケースカンファレンスは、顔の見える関係の構築や役割の共有など多職種支援を進める上で重要なもの
- ・関係機関を多く集めて広くやるよりは、個別のケースに関わる関係者同士で集まり、時期や内容を柔軟に決めた方が有効

## （２）レスパイト（短期入所等の施設利用）について

## ア レスパイト（短期入所等の施設利用）支援

- ・短期入所可能施設のリスト化については、リアルタイムな状況の把握などに課題
- ・短期入所施設等の連絡会議を開催し、資源共有やそれぞれの役割分担を確認することは有効
- ・茅ヶ崎市立病院及びこども医療センターの在宅医療評価入院のような病床活用型のレスパイトも有効だが、利用形態は整理が必要

## （３）資源調査

## ア 地域レベルの実態調査

- ・本事業の実態調査は個別の医療ケアまでを把握する調査ではないため、茅ヶ崎地域の医療ケアを必要とする方の具体的な内容を把握する調査も必要

## （４）研修会の実施

- ア 関係機関が連携した研修会の実施（神奈川リハビリテーション病院や茅ヶ崎市立病院、こども医療センター等）
- ・広報手法を見直しつつ今後も継続的に実施

## （５）その他

## ア 制度改正等に関するもの

- ・教育現場における看護師による保護者の代理規定、訪問看護師の居宅以外の訪問、看護師配置に関する診療報酬加算等は、所管する関係機関で対応を検討

これらの意見を踏まえて「平成 27 年度茅ヶ崎地域の関係機関が行う小児在宅医療に係る取組内容（案）」を策定

## 5 対応

### (1) 茅ヶ崎地域の関係機関が行う小児在宅医療に係る今後の取組内容（案）の策定

#### ア 考え方

- ・当該取組内容（案）は、第2回の会議で出た意見を踏まえ、茅ヶ崎地域の関係機関が連携して平成27年度に実施する取組内容を抽出したもの
- ・なお、制度改正等に関するものについては、地域連携による取組みとは視点が異なるため、取組内容（案）には反映していない（これらについては、所管する関係機関で対応を検討するものとする）
- ・取組内容（案）に記載された取組みは、平成27年度に実施する茅ヶ崎地域小児等在宅医療連絡会議（10月、2月予定）の中で進捗報告を行う。（必要に応じて見直し可能）

#### イ 内容

- ・資料3のとおり